

グラジオラスの露地抑制作型

長 根 強

(岩手県園芸試験場南部分場)

Method of Inhibiting Culture of Gladiolus in Open-Field

Tsuyoshi NAGANE

(Southern Branch, Iwate Horticultural Experiment Station)

1 は し が き

岩手県におけるグラジオラスの露地切花生産は、4月～6月に定植し、8月上旬から約2か月出荷する作型が大部分である。しかし、長期出荷をねらう一つの作型として、9月下旬以降から出荷される露地抑制作型は一部で試みられているものの、内陸部では一般的に6月末定植が限界であるとされている。このことから、比較的秋期温暖だといわれている南部沿岸地帯における露地抑制作型について、昭和56年から2か年にわたって試験を実施したので、その結果について報告する。

2 試 験 方 法

(1) 試験区

定植時期 ① 7月1日 ② 7月10日 ③ 7月20日
④ 7月30日

※球根貯蔵 4月下旬からそれぞれ定植期まで、球根を2～3℃で貯蔵

※球根消毒 定植に先だってベンレート1,000倍液に1時間浸漬

※球の大きさは周径8cm程度のものを使用

(2) 供試品種 トラベラー、ファイヤーブランド

(3) 面積及び区制 1区12㎡ 2区制

(4) 耕種概要

施肥量 (10a/kg) N 9.0 P₂O₅ 9.0 K₂O 9.0
栽植距離 畦幅 65cm, 株間 12cm, 条間 15cm, 2条植え

その他は慣行栽培に準ずる。

3 試験結果及び考察

グラジオラスの定植時期と採花の関係は、定植時期が遅れるに従い平均開花日も遅れた。

56年度の結果では、到花日数はトラベラーで7月1日～10日定植で88日、7月20日～30日定植で91日であった。一方ファイヤーブランドでは、各定植区共差はなく98日前後であり、トラベラーに比べて7～10日遅かった。

定植時から平均開花日までの積算温度では、それぞれ定植時期が10日遅れるに従いおよそ100時間短縮される傾向にあった。

開花率については、トラベラーでは7月10日定植までは90%を示したが、7月20日定植では75%、7月30日定植ではおよそ62%と低かった。

ファイヤーブランドでは、7月1日定植で65%、10日定植で53.3%、20日定植で36.7%、30日定植では開花しな

表1 トラベラー植付け時期と開花の関係(昭56)

項目 区別	発芽率 (%)	平均 開花日 (日)	到 花 数 (日)	積 算 温 度 (℃)	開花率 (%)	開 花 時		一 花 穂 長 (cm)	一 穂 花 数 (個)	備 考	
						葉 長 (cm)	葉 数 (枚)				
① 7月1日	100	9.26	88	1,846	90.0	65.5	8.8	41.0	14.5	開花始め 9月14日	開花終わり 10月19日
② 7月10日	100	10.6	88	1,748	93.3	70.8	9.1	37.4	14.8	9.24	10.19
③ 7月20日	100	10.19	91	1,681	75.0	70.2	9.5	41.1	15.9	10.5	11.4
④ 7月30日	100	10.30	91	1,569	61.7	60.0	8.8	36.7	13.5	10.19	11.4

表2 ファイヤーブランド植付け時期と開花の関係(昭56)

項目 区別	発芽率 (%)	平均 開花日 (日)	到 花 数 (日)	積 算 温 度 (℃)	開花率 (%)	開 花 時		一 花 穂 長 (cm)	一 穂 花 数 (個)	備 考	
						葉 長 (cm)	葉 数 (枚)				
① 7月1日	100	10.7	99	1,964	65.0	68.9	10.3	32.1	10.7	開花始め 9月28日	開花終わり 10月12日
② 7月10日	100	10.16	98	1,888	53.3	70.1	10.2	28.9	9.3	10.5	10.23
③ 7月20日	100	10.27	99	1,770	36.7	73.8	10.4	34.5	10.9	10.19	11.4
④ 7月30日	100	0	0	—	0	0	0	0	0		

った。

57年度の結果では、到花日数はトラベラーで7月1日～10日定植で91日、7月20～30日定植では95日前後であった。

ファイヤーブランドでは7月1日～10日定植で98日、7月20日以降の定植では100日以上も要した。

定植時期から平均開花日までの積算温度は、トラベラーで1,800℃、ファイヤーブランドでおおむね1,900℃であった。

開花時期は56年に比べて、7月10日、20日定植区のトラベラーで7日遅れているが、これは7月の気温が低く経過

したためと思われる(56年対比で最高気温3.0℃、最低気温2.7℃、平均気温2.7℃とそれぞれ低かった)。

一方、ファイヤーブランドでは、昨年とほぼ同一時期から開花が始まったが、10月以降の好天に恵まれ開花期間が長かった。

開花率については、トラベラーで7月20日定植までは90%以上を示したが、30日定植で75%と低下した。また、ファイヤーブランドでは7月1日定植で65%、以下、10日定植で53.3%、20日定植で30.1%、30日定植で15%の開花率で定植時期が遅れるごとに開花率は低下した。

表3 トラベラー植付け時期と開花の関係(昭57)

項目 区別	発芽率 (%)	平均 開花日 (日)	到達 日数 (日)	積算 温度 (℃)	開花率 (%)	採花時		一花 穂長 (cm)	一穂 花数 (個)	備 考	
						葉長 (cm)	葉数 (枚)				
① 7月1日	100	9.29	91	1,825	95.1	62.3	8.9	33.4	12.6	開花始め 9月20日	開花終わり 10月22日
② 7月10日	100	10.11	92	1,837	100	55.5	8.7	32.0	12.0	9.30	10.18
③ 7月20日	90.1	10.22	93	1,815	93.4	55.2	9.0	32.2	13.0	10.9	11.8
④ 7月30日	100	11.3	96	1,746	75.0	54.3	9.1	34.0	14.0	10.22	11.22

表4 ファイヤーブランド植付け時期と開花の関係(昭57)

項目 区別	発芽率 (%)	平均 開花日 (日)	到達 日数 (日)	積算 温度 (℃)	開花率 (%)	採花時		一花 穂長 (cm)	一穂 花数 (個)	備 考	
						葉長 (cm)	葉数 (枚)				
① 7月1日	100	10.6	98	1,969	65.0	64.0	9.9	28.1	9.4	開花始め 9月27日	開花終わり 10月26日
② 7月10日	91.7	10.16	98	1,916	53.3	60.4	10.0	28.0	9.1	9.30	10.29
③ 7月20日	90.1	10.31	100	1,921	30.1	58.1	10.2	28.1	9.4	10.12	11.12
④ 7月30日	100	11.18	110	1,907	15.0	54.1	10.5	28.6	9.5	11.1	11.22

注. 調査株は30個体。

積算温度は定植より平均開花日までの平均気温の累計で示す。

到花日数は定植より平均開花日までの日数である。

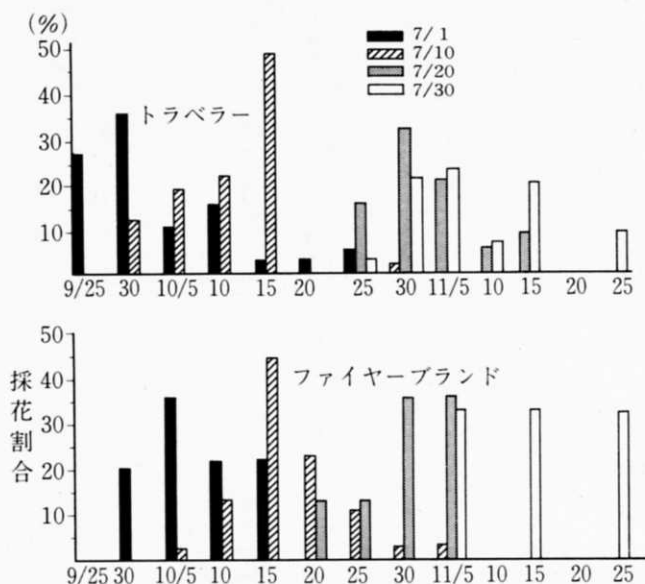


図1 品種別、定植期別採花割合(昭57)

品種別、定植期別採花割合は、トラベラーで7月1日定植では9月末で60%の採花、10日定植では10月中旬で90%以上、20日定植では10月下旬で55%以上であった。

ファイヤーブランドでは、7月1日定植で10月上旬までの採花割合はおおよそ80%であった。

4 ま と め

岩手県南部沿岸地帯におけるグラジオラスの露地抑制作型について検討した結果、トラベラーでは定植時期と採花時期の関係は次のように明らかとなった。

7月上旬定植では、採花時期が9月中旬～10月上旬、以下7月中旬では9月下旬～10月中旬、7月下旬では10月上旬～下旬であった。また、ファイヤーブランドでは7月上旬定植で10月上旬、中旬の採花期で開花率も50～60%であり、以上定植期が遅れるに従って、開花率も30%以下となった。したがって、ファイヤーブランドでは7月に入ってから定植は無理であることが判明した。